

【協働実践助成】

# 住民参加型の地域イベントの創造 —音楽を軸とした新しい地域活動—

中間報告会 2023.11.02



八木山地区まちづくり研究会  
せんだいミュージックゴーラウンド

# 1. 申請団体の紹介



# 八木山地区まちづくり研究会

八木山**連合**町内会・八木山**南連合**町内会  
仙台市都市整備局・太白区まちづくり推進課  
八木山ベニーランド・八木山動物公園・他

八木山動物公園駅を中心とするまちづくりの組織



# せんだいミュージックゴーラウンド

仙台市を中心とする演奏家・パフォーマー  
仙台市を中心とするライブハウス

コロナ後の音楽文化の振興  
映像配信を通じた音楽文化の普及



## 2. 令和5年度の実施内容01

### 課題と目的



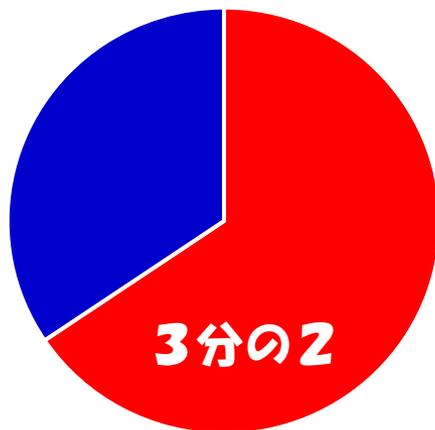
# (1) 地域活動継続の課題

## 地域活動の**継続**が**困難**

**【原因】**

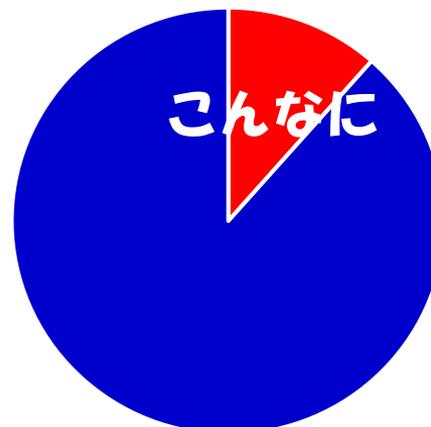
### 仕事や子育て環境の変化

共働き家庭



(2020年厚労省調べ)

未成年者のいる  
ひとり親家庭



8.7件に1件 (2016年厚労省調べ)  
純粋に親子だけの家庭は15.6人にひとり)



# 従来の「夏祭り」の負担感

金曜日

土曜日



仕事を休み子どもを預ける



買い出し



仕込み



会場設営



屋台等



撤収

# 従来型の住民参加の課題点

若い世代は  
協力すべき

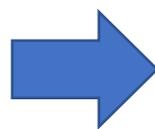


子どもも仕事も  
あるんだけど…



町内会って  
同じような  
ことばかり

既存の地域団体を通じた  
「**動員型**」の参加



参加への**負担感**  
動員への**反発**

# 若い世代の参加のために

ポイント① 自由意志による参加

ポイント② 主体的参加感

ポイント③ 拘束時間が短い

## (2) 最終的に目指す姿

八木山の経験とノウハウを他地域に



各所で自立した地域活動への切り替え



八木山の関与を終息

# (3) 令和5年度の実施目標

目標①音楽家と協力して「時短・自主参加・動員なし」の  
新しい地域イベントを創造する。



目標②地域イベントに若者・子育て層を  
巻き込み主役とする



目標③八木山のノウハウを波及させ  
各地の開催力を高める

# 自主的・時短・満足度高の地域イベント

土曜日

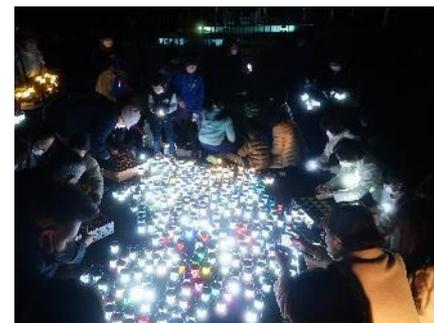
動員をなしに**成立**する  
**1時間半**で可能なイベント  
満足度は**アップ**



ライブ (45分)



設営 (20分)



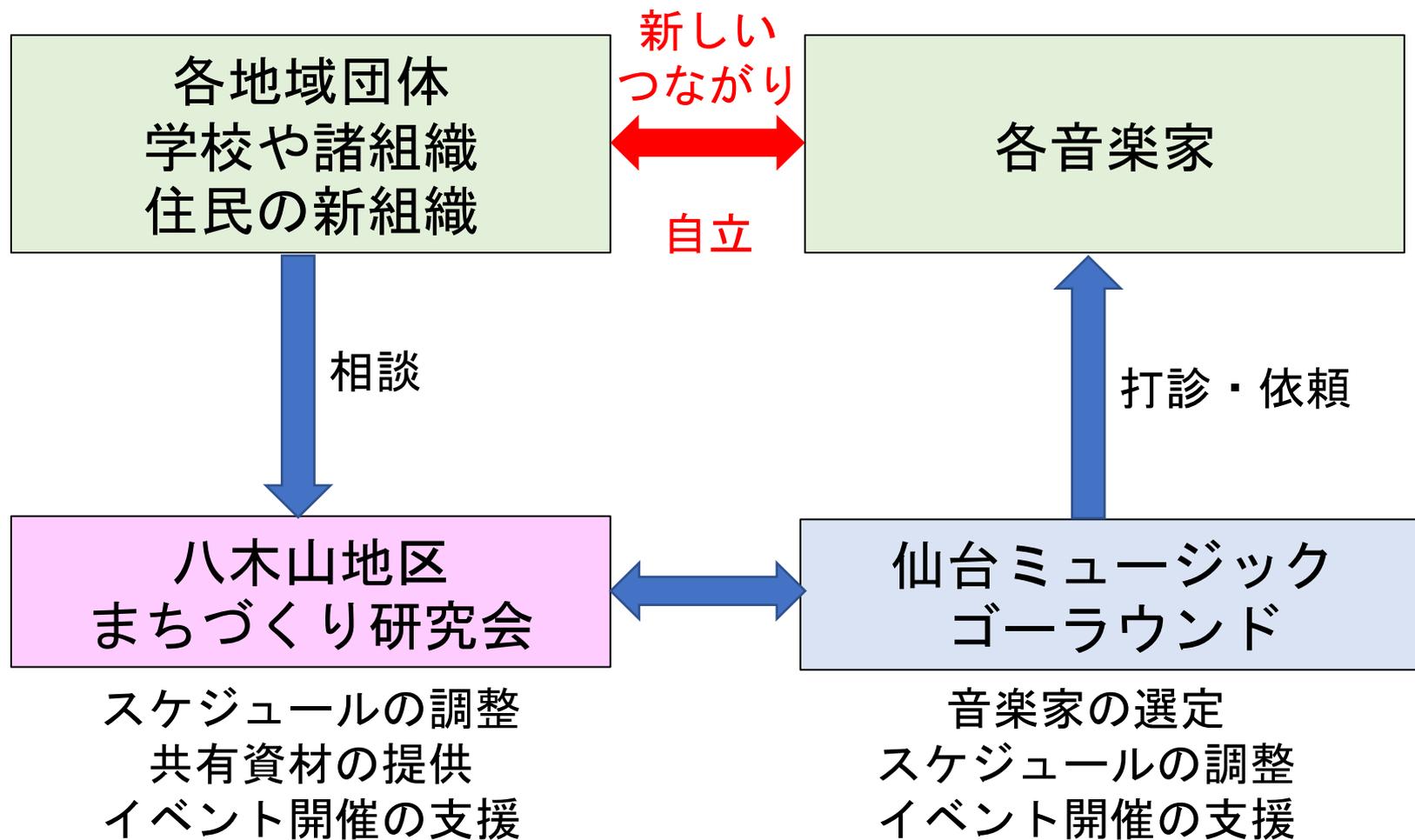
撤収 (15分)

# 3. 令和5年度の実施内容02

## 実施体制とスケジュール



# (4) 事業の実施体制



# 04.08

Kaori Sugata &  
Sonido del Viento



三神峯公園夜桜ライブ



**800** spectators

# 05.20

Miki &  
Megumu SAITO



防災アフタヌーン



**150** spectators

# 06.03

Sendai City Jazz Quintet



緑ヶ丘四丁目公園開園一周年記念ジャズライブ



**600** spectators

# 06.24

Sonido del Viento



光のあじさいロード2023



**500** spectators

# 08.27



上野山小学校校舎お別れ会

# 700spectors

# 10.07

Sendai City Jazz Quintet



八木山本町一丁目公園ジャズライブ



**350** spectators

# 10.14

八木山中学校の生徒



八木山東秋灯りフェス

# 500spectors

# 10.21

お月見交流会

# 30spectors



# 10.28

Sugata KAORI & Friends



八木山駅前商店会ARハロウィン

# 町を歩いて骸骨探そう

## 仙台・八木山 あす「ARハロウィーン」

拡張現実（AR）を活用したハロウィーンイベント「ARハロウィーン」が28日、仙台市太白区の市地下鉄八木山動物公園駅周辺で開かれる。スマートフォンでARを撮影し、楽しみながら町を巡回する仕掛けで、より多くの人に地域の商業施設を利用してもらうと、八木山駅前商店会や八木山地区まちづくり研究会が企画した。



QRコードを読み込み、浮かび上がった骸骨のAR

駅の南東側にあるすし店や居酒屋の店頭など、12カ所にQRコードを印刷した紙を用意。コードを読み込み、カメラを指定の場所に向けてお化けや骸骨などのARが浮かび上がる。全ての場所でARの写真を撮るとお菓子をもらえる。

イベントは午後3～6時。AR撮影スポット近くの八木山すずきクリニック駐車場には、キッチンカーや緑日の屋台などが並ぶ。セレモールハ

## 商店会など企画 利用者増に期待

木山駐車場で午後5時から、東北地方を拠点に活動するジャズ歌手菅田かおりさんらのライブも行われる。

ライブ会場近くでは、空々じなしの「おとなガチャ」（1000円、限定130個）を実施。ジャガイモ10ポ、「ケーキ詰め合わせ」など、近隣の26商店で翌日以降に使える引換券が景品になっている。

駅周辺には約60の個人商店などが集まるが、他地域の大形店などに押され、利用する人が減っているという。商店会会長の橋見拓也さん（50）は「イベントを次回利用につなげ、八木山の商店を盛り上げたい。町歩きを通じて子どもたちに店や店員を覚えてもらい、困ったときに駆け込める場所になりたい」と話した。

連絡先は橋見さん0222（229）0210。





**2,000** spectators

海老沢精肉店  
TEL.022-228-3651

300円  
300円

# 11.03 明日開催

ゴーラウンド打楽器隊



# 11.03 明日開催

Sonido del Viento



光りの八木山フェスタ2023



地域イベントで長く愛される  
オリジナル曲「千代の丘」作成



Kaori SUGATA



Marin YAMAMOTO



Satomi YAMAMOTO

# (5) 令和5年度の事業スケジュール

まち研関係 若者関連 予算自立

	まち研関係	若者関連	予算自立
①三神峯公園夜桜ライブ (4月8日)	●		
②防災アフタヌーン (5月20日)	●		
③緑ヶ丘四丁目公園開園一周年記念ライブ (6月3日)	●		
④上野山小学校旧校舎お別れ会 (8月27日)			●
⑤光のあじさいロード2023 (6月24日)	●		
⑥八木山本町第一公園ジャズライブ (10月7日)	●		
⑦八木山東秋灯リフェス (10月14日)			●
⑧お月見交流会 (10月21日)		●	●
⑨八木山駅前商店会ARハロウィン (10月28日)	●		
<hr style="border: 1px solid red;"/>			
⑩ゴーラウンド打楽器隊 (11月3日)	●	●	
⑪光の八木山フェスタ (11月3日)	●		
⑫西多賀地区社協ライブイベント (11月11日)			●
⑬楽元の森でピカボード (11月25日)			●
⑭城南イルミネーション (12月中旬)	●	●	
⑮ようこそ先輩！三桜高校合唱部 (2月中旬)	●	●	
○緑ヶ丘第四町内会創立50周年記念ライブ (2023年9月1日)			●

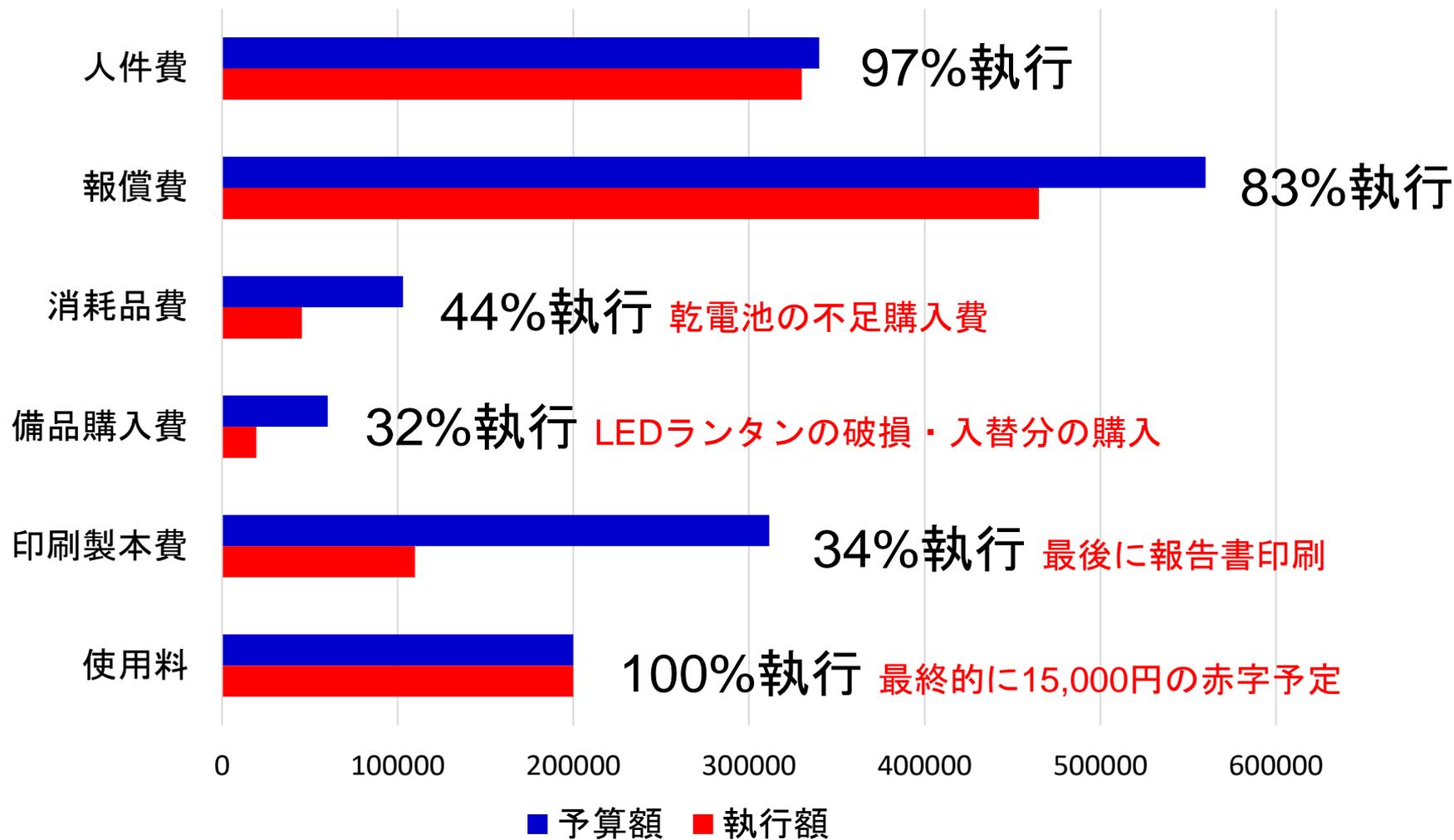
本日

## 4. 令和5年度の実施内容03

### 予算執行率と目標達成度



# (6) 使用経費について (10月末現在)



# 令和5年度の目標達成度

目標①音楽家と協力して「時短・自主参加・動員なし」の  
新しい地域イベントを創造する。

**達成度125%** (達成予定数15／目標数12)

目標②地域イベントに若者・子育て層を  
巻き込み主役とする

**達成度100%** (達成予定数4／目標数4)

目標③八木山のノウハウを波及させ  
各地の開催力を高める

**達成度120%** (達成予定数5／目標数4)

# 5. 令和6年度に向けた展開



# 令和5年度 住民参加型の地域イベントの創造

—音楽を軸とした新しい地域活動—

八木山周辺の地域



演奏家グループ

- ①時短・自主参加型の新しい地域活動の創造
- ②若者・子育て層を巻き込む地域イベントの開催
- ③各地域が独自に新しい地域イベントを可能になる

# 音楽家を仲介にした地域の連携

宣伝や資材の貸し借りで  
お互いに協力しあう

音楽家を通じて  
横のつながりを持つ



4月8日  
三神峯公園で演奏  
(西多賀地区)

11月25日  
樂元の森で演奏  
(山田・鉤取地区)

6月24日  
芦口緑地で演奏  
(八木山東地区)

11月11日  
西多賀社協で演奏  
(西多賀地区)

11月3日  
ベニーランド前で演奏  
(八木山地区)

# 令和6年度 住民参加型の地域イベントの創造

—音楽を軸とした新しい地域活動—

八木山周辺の地域



演奏家グループ

- ①新しい地域イベントを  
各地域が独自に実施可能となる
- ②住民との直接交流に基づく  
草の根的な音楽文化の拡大
- ③集大成としての「ゴーラウンド音楽祭」

# 今後の展開（地域住民の還流）



2024年6月・東北大学萩ホール  
お世話になった地域住民応援団**1,200**人が  
本物の音楽を見に集結